

# 花のチカラ 緑のココロ

2012年 夏号

広島市で総会とシンポジウムが  
開催されました



残暑お見舞い申し上げます。

2012年6月9日(土)、広島市にある世界遺産の一つ平和記念公園の中にある広島国際会議場にて『第11回園芸福祉シンポジウム in 広島』が開催されました。シンポジウム前の午前中には、NPO法人の通常総会が開催され、熱心な討議の結果、事業報告・決算報告・事業計画・予算・役員人事など原案通りご承認いただきましたこと、委任をいただいた会員各位にご報告いたします。以下、シンポジウムについては、主催された「ひろしまね園芸福祉協会」の開催報告を元に、皆様にご紹介します。(粕谷)

中国地方は梅雨に入ったと気象台が発表した直後でしたが、翌日の宮島見学共に素晴らしい天気恵まれました。

一時は心配した参加者も、北は福島県、南は沖縄県から約180名の方が参加して下さり、急遽椅子を追加するなど、事務局としてうれしい悲鳴を上げさせていただきました。今回のスローガンは、“園芸の絆がつなぐ ひと・まち・みらい”です。主催してはじめて、園芸福祉ネットワークの底力を頼もしく感じることができました。

シンポジウムは主催者代表の小田原裕紀の挨拶で始まり、基調講演は(財)兵庫県園芸・公園協会理事 花と緑のまちづくりセンター長の石原憲一郎氏から「花と緑が、ひと、まち、環境を育てる」と題してこれまでの活動や時代の流れ、まちづくりなどについてお話しいただきました。続く韓国釜山市からの報告は、急用のため韓国からの来広ができず、代わりに協会の吉長成恭理事長が福岡市と釜山の園芸福祉活動の交流について紹介いたしました。

その後、今回初めて試みるポスターセッションが、小田原代表の司会進行で始まりました。これまでの事例報告やパネルディスカッションは、話し手と聞き手の直接会話や、質問する機会が少なかったことから、今回は自由な雰囲気の中で人々が気楽に心を通わせる場を提供することが狙いです。



会場には8つの展示パネルが設置され、展示団体から内容を5分間で説明してもらい、その後、参加者は自分の見たい、聞きたい展示場所に移動して交流を深めました。最後に、参加者に感想や質問を花びら形の紙に書いて貼っていただきました。そして4名のコメンテーターの方々が、その感想や質問をわかりやすく紹介してくださいました。また、質問には展示した団体がそれに答え、とてもセッションが盛り上がりました。最後に吉

長理事長から、これからも園芸福祉活動がますます広がり、発展するようみんなで育てていこうと提案があり、島根県邑南町のふあいん倶楽部会長の松本弘江さんによって最後は閉会の挨拶として、主催者から感謝の意を表されました。

シンポジウム終了後、川の街広島らしくウォーターフロントにあるカフェレストランで交流会が開催されました。はじめに、各地から来られた方々の音頭で、乾杯が何回も行われて楽しい会が始まりました。各地から来られた園芸福祉の仲間が話

に花を咲かせ、交流の輪が大きく広がりました。

シンポジウム翌日の10日も快晴で、宮島ツアーは最高に良いコンディションでした。ツアーに参加された30数名の方々と楽しくのんびり世界遺産の厳島神社を堪能しました。それにしても大勢の観光客が多かったのには驚きました。

宮島名物の鹿も暑そうでした。



(ひろしまね園芸福祉協会記より抜粋)



### 園芸福祉士資格審査のご案内

園芸福祉士資格審査についてご案内させていただきます。昨年度の資格審査よりポイント制度は廃止され、以下①～③の条件をすべて満たせば、審査の申込をすることができるようになりました。

①初級園芸福祉士の資格更新を1回以上行い、審査申込時点で資格登録者であること。

②園芸福祉活動を2年以上行い、年間活動アンケートを2回以上提出していること。

(ただし、年間活動アンケートは園芸福祉活動の実施報告であること。)

③当協会または地域協力団体の主催或いは共催のシンポジウム、事例発表会、勉強会、イベント等に1回以上参加していること。(審査申込時に自己申告)

平成24年度新たに①②の条件を満たした方には審査申込書をお送りいたします。また審査を希望される方、審査条件を満たしているかご確認されたい方は8月20日までに事務局までお問い合わせください。



### この夏のおすすめの二冊



「考える大根」 東京農業大学監修 東京農業大学出版会 ISBN4-88694-168-0 ¥1,600円(税別)

『大根は大根役者ならず千両役者である。』と始まるこの本では、日本で最も身近な野菜である大根の奥深さが余すところなく述べられています。江戸時代には大根をお釈迦様に見立てた「野菜涅槃図」が描かれていたそうです。たかが大根、されど大根。大根好きも、そうでない方も、ぜひご一読あれ。

「バイオセラピー学入門」 林良博、山口裕文編著 講談社 ISBN978-4-06-153737-8 ¥2,300円(税別)

バイオセラピーとは、身近な植物や生き物を積極的に活用して、福祉、医療、環境、教育に役立てること。もちろん園芸福祉もこの中に含まれ、当協会監事である岐阜県立国際園芸アカデミー相田明准教授も著者の一人として「社会園芸学と園芸福祉ボランティア」について執筆されています。大学の教科書としても使える専門性の高いバイオセラピー学の入門書です。

本年度は、新たに約 300 名の方々が初級園芸福祉士に登録されました。自己紹介の中から一部をご紹介します。認定校の生徒のみなさんは次号でご紹介いたします。



園芸福祉士を目指すきっかけは花に囲まれた生活と時間（季節）の流れをゆっくり肌で感じられる活動としました。市民農園を通じて、地域コミュニケーションへの積極的な参加と活動を今後の目標とする所です。

又、新たな世界が広がる事を望みます。  
(愛知県 男性).....



樹木や花が大好きで、以前は自然観察指導員をしていました。身近な植物を通して“Sense of wonder”を分かち合うお手伝いできればいいなと思っております。どうぞよろしくお願い致します。(三重県 女性).....



今まで花や園芸に関する事に携わってきました。そして、その魅力を少しでも多くの方に一緒に共感でき楽しめたらと思い、又、社会貢献の1つとしてお役に立てたら、そんな思いで園芸福祉の活動をしていきたいと思っています。子育て真っ最中ですが、よろしくお願い致します。(兵庫県 女性).....



人と話すのが苦手で、今までは避けるように過ごしてきましたが、養成講座を受講したことをきっかけに、人と関わることの大切さを知りました。

ボランティア活動に積極的に参加し、仲間の皆さんと楽しい時間を過ごしながら、園芸の知識も少しずつ増やせたらと思っています。

(岡山県 女性).....



三次市障害者支援センターに勤務し、精神に障害のある方々とソーシャルクラブという活動を行ったり、様々な障害のある人の相談対応をしています。園芸については素人ですが活動を通じていろいろな事を考え学んでいきたいと思っています。(広島県 女性).....



住む人の少なくなった中山間地域の高齢者宅を訪問する仕事をしています。ある時、訪問先のお宅で「山をおりようかと思うけど春になると気が変わる」と言っていた言葉が忘れられません。

植物には人に「健康な心」を与える力がある事を知らされました。これからも園芸福祉活動を通して人の心を元気にするお手伝いをしていけたらと思っています。もちろん落ち込みやすい自分の心も元気にしたいですね。(新潟県 女性).....



これまで日本の有機農業生産者の方々から、「農業」「土」「種」を通じてさまざまな事を学んできました。

これから都市に住む子ども達に対し「土」に触れる機会を作り、子どもから大人まで地域内で世代間交流できる場を提供したいと考えております。(東京都 男性).....



保育士になって 37 年の月日（年月）が経ちました。

子ども達のパワーをもらって仕事をさせてもらっていることに日々感謝です。当園（保育園）の園庭には、畑や花壇、ハーブや果実、常緑・落葉樹がいっぱいです。四季折々の園芸活動を子どもや保護者、おじいちゃんおばあちゃん、地域のみなさんと共にすすめていきたいと思っています。

園芸福祉の会に巡り会えたことに感謝しております。(滋賀県 女性).....



有料老人ホームでリハビリ看護師として働いています。施設の中で生活なさる人生の先輩方の生活の質を少しでも高め喜んで頂く為にこの資格を生かしていくつもりです。私は植物、花が大好きで、花に囲まれた仕事をしてみたいです。(広島県 女性).....



和歌山県の知的障害者施設で働いています。園芸福祉活動を通じて利用者、地域の方々とつながり、楽しさを共有していけるようにと考えています。(和歌山県 男性).....



## 2011年度年間活動アンケートのご提出ありがとうございました。

2011年度年間活動アンケートのご提出ありがとうございました。全国各地で様々な活動がなされ、益々発展していることを実感いたしました。その中からいくつかをご紹介します。なおご紹介した活動はスタッフ、ボランティアを募集しています。ご興味をお持ちの方は事務局までお問い合わせください。

アンケートは今後実例集等を作成する際の貴重な資料とさせていただきます。また、皆様から寄せられたご意見ご要望は、可能な限り今後の園芸福祉普及活動に活かして参ります。

八代農業高校の教師として、東北の農業高校と連携して仮設住宅で生徒手作りの『どこでも園芸キット』、八代特産のイグサを用いた交流を行いました。生徒たちにとっては、専門性と結束を高め自分たちの使命を確認する重要な機会となりました。今後私たちの活動を広い範囲に向けて展開していきたいと考えていますので、全国各地のみなさんに仲間になっていただきたいと思っています。(八代市 細川りり香)

重症心身障害者施設である職場の畑で四季折々の花・野菜を利用者とともに育てています。みんなで野菜を植え付け、管理、収穫、食すまで出来て良かったです。普段の管理や準備は私一人で行うことが多かったのですが、職員、厨房調理師の協力、努力を得られ、今後の活動を大きく意義付けるものになりました。(草津市 I・K)

岡山市内の障がい者施設で月1回の活動を行いました。春には畑にブルーシートを敷いて水がもれないようにし、土と水を入れ田んぼを作り田植えもしました。知恵と工夫で出来ないことはないし、園芸福祉活動をしている仲間のみなさんがいたからこそだと思いました。ネットワークのありがたさ、絆を実感しました。(岡山市 Y・A)

小学校で子ども達とハーブを育てています。校長先生をはじめ教職員の先生方の協力のもと、収穫したハーブでなかよし学級で保護者と一緒に石けんづくりや藍染め、キッチンリースをつくりました。活動の様子が地域の新聞にも掲載され、地道にハーブを育ててきたことが、こんなに大きな結果を招き、子ども達の心の中にも豊かな気持ちを育んできたのではないかと思います。本年度は感動体験費として教育委員会から予算が付き、大変嬉しく思っています。(広島市 H・K)

## Q&A

Q 地元で活動している団体や園芸福祉士を教えてください。

A 全国には都道府県単位で園芸福祉活動の地域への普及、ネットワークづくりを進めている22の地域協力団体があります。(次頁表参照) お気軽にお問い合わせください。また団体によってはHPやブログを立ち上げているところもあります。当協会HPにも掲載されていますのでお役立てください。また、現在約2,600名の初級園芸福祉士・園芸福祉士が登録をされていますが、連絡先等の個人情報は公開しておりません。ご連絡は個別に対応させていただきますので、当協会まで直接お問い合わせください。

地域	団体名	所在地	連絡先
北海道	北の国園芸福祉研究会	北海道夕張郡由仁町	090-9439-1523
福島県	うつくしま園芸福祉の会	福島県福島市 NPO 法人あづまスポーツクラブ内 担当:関野	024-593-6337
栃木県	園芸福祉とちぎ	栃木県下野市	0285-53-6825
群馬県	ぐんま園芸福祉の会	群馬県高崎市	027-325-8010
埼玉県・東京都 千葉県・神奈川県	園芸福祉首都圏ネット	東京都新宿区 (株)花の企画社内	090-6925-6163 (五十嵐)
新潟県	園芸福祉にいがた	新潟県新潟市中央区	080-6787-5255
石川県	いしかわ園芸福祉協議会	石川県金沢市 石川県環境部里山創成室 瀬川徳子	076-225-1478 (内線 4271)
福井県	ふくい園芸福祉研究会	福井県越前市	090-3887-3262 (松山)
長野県	長野県園芸福祉ネットワーク	長野県伊那市	0265-98-6707
岐阜県	NPO 法人岐阜県園芸福祉協会	岐阜県賀茂郡白川町 白川病院内	0574-72-2222
静岡県	NPO 法人しずおかユニバーサル園 芸ネットワーク	静岡県浜松市 京丸園(株)内	053-425-8686
愛知県	NPO 法人花と緑と健康のまちづくり フォーラム	愛知県名古屋市 名古屋港ワイルドガーデン ブルーボネット内	052-613-1187
三重県	三重県園芸福祉ネットワーク	三重県名張市 (株)緑生園内	0595-65-8787
滋賀県	NPO 法人滋賀の園芸福祉研究会	滋賀県野洲市	077-589-2210
京都府	NPO 法人京の園芸福祉研究会	京都府京都市山科区	075-582-0108
大阪府	NPO 法人たかつき	大阪府高槻市	072-689-9112
和歌山県	園芸福祉グリーン倶楽部	和歌山県日高郡日高町	090-3489-1130 (井上)
岡山県	NPO 法人岡山県園芸福祉普及 協会	岡山県岡山市北区	090-7543-8168 (西村)
広島県・島根県	ひろしまね園芸福祉協会	広島県呉市	0823-33-7173
福岡県	園芸福祉ふくおかネット	福岡県福岡市中央区	090-8626-1586 (黒瀬)
長崎県	NPO 法人長崎さんさん 21	長崎県長崎市	095-857-3251
沖縄県	沖縄園芸福祉協会	沖縄県中頭郡西原町 琉球大学農学部フィールド科学センター内	098-895-8820

Q 園芸福祉士になるためにどうすればいいのですか？

A 園芸福祉士になるためには、毎年8月に実施している園芸福祉士資格審査を受けていただきます。審査は論文形式の課題を提出していただきます。詳しくは『園芸福祉士資格審査のご案内』をご覧ください。

## 活動プログラムのご紹介

ご提出いただいたアンケートの中で活動プログラムを紹介して欲しいとのご要望が多く寄せられています。そこで、この6月に発行されたばかりの「ハーブとアロマで園芸福祉 植物ライフアート」(発行：こころづくし)の中から1つをご紹介します。この本の著者は、当協会理事でNPO法人緑の風景理事長でもある高松雅子さんです。

### ♥ハートの編みこみポプリ♥

#### 材料

フェルト 6×18cm 2色

リボン 60cm

ドライハーブ 10g

お茶パック

綿



#### 作り方

- 1 フェルトを型紙に合わせて切り、切込みを入れる。両端の曲線部はピンキングバサミでカットする。同じものを2色つくる。
- 2 2つ折りにして2枚を編みこんでいく。
- 3 お茶パックにドライハーブを入れる。
- 4 ハートの中心にリボンを通して、パックに入れたハーブを綿に包み、ふくらみを持たせて中に入れる。

この本には、高松さんがこれまで高齢者施設や小学校、農業高校、イベントなどさまざまな場所で行ってきた園芸福祉活動の67のプログラムがぎっしりつまっています。オールカラーで暮らしのシーン別に写真とレシピでとても分かりやすくなっています。ぜひ一度お手に取っていただき、みなさんの活動にご参考にしてはいかがでしょうか。

なお、お申込みは住所、氏名、連絡先をご記入の上、下記までメールまたはFAXにてお願いいたします。

E-mail [takamatsu035@hi.enjoy.ne.jp](mailto:takamatsu035@hi.enjoy.ne.jp)

FAX 082-843-9960

お問い合わせ こころづくし

[info@kokorozukushi.net](mailto:info@kokorozukushi.net)





## 平成 24 年度農林水産省障害者就労支援事業について

本年度、農林水産省では農業分野における障害者就労を推進するための普及啓発や体制づくりを目的とした障害者就労支援事業を全国7ヶ所で実施しています。このうち、当協会と関係の深い4団体が下記のテーマごとに事業を実施しております。当協会といたしましても全面的に協力して参ります。ご関心をお持ちの方は各団体へ直接お問い合わせください。

NPO法人土と風の舎（埼玉県） TEL.049-248-9485（担当：渋谷）

テーマ：精神障がい者に対する自立就労訓練におけるモデルプログラムの構築

NPO法人UNE（新潟県） TEL.080-6750-5779（担当：家老）

テーマ：農山村における障害者の就労・訓練の具体策の提案

NPO法人グリーンケア NAGANO（長野県） TEL.080-3016-2383（担当：山本）

テーマ：アグリジョブトレーナーが地域の絆を結ぶ（農家と障がい者間の仲介者養成と体制づくり）

(株)緑生園（三重県） TEL.0595-65-1666（担当：前川）

テーマ：農業分野における障がい者就労を推進する為の連携組織づくりと人材育成事業

## 安心して園芸をしたい・させたい。福島からの報告。



震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により、福島市などの土壌は放射能に汚染され、地震から一年以上が経過しても、子ども達が安心して屋外で遊んだり、土いじりしたり出来ない状況にあります。今年度から、当協会と「うつくしま園芸福祉の会」が連携し、(独)福祉医療機構からの助成を受けて、放射能で汚染されていない土や種、苗などを使った親子による野菜づくり教室などの活動を行っています。既に5月と7月に野菜づくり教室を開催し、ミニトマトの鉢植えやプランターでのエダマメ栽培と収穫、ベビーリーフの種まき、芝人形づくりなどを行いました。

この活動は、福島県内の資格者が関わるだけでなく、近県や首都圏の支援が福島の会員活動のカンフル剤となると考えて始めました。ところが、5月と7月のイベントには、遠路岡山から岡山園芸福祉普及協会の会員の方が4名ずつ計8名来福され、イベントのお手伝いをいただきました。夜は当然、岡山・福島交流懇親会です。放射能というやっかいなものを背負わされた福島の会員にとって、遠方より駆けつけてくれたり、使ってと種を送ってくれたりする園芸福祉仲間がいることは、前に向かって歩く勇気を与えてくれるはずです。岡山や島根からいただいた花や野菜の種は、仮設住宅などにお配りし、花や実に育っています。全国の皆様の被災地・被災者に対する熱い支援は、まだまだ必要です。これからも東北の人達と共に歩いて行きましょう。(粕谷)



芝人形(芝生坊や)ができました

## コラム 市民農園万国記

### ～ドイツの市民農園で乾杯～

EU の中心国ドイツの人口は約 8,100 万人で、その約 8 割がアパートなどの集合住宅に居住しています。1 階の居住者を差し引いたとしても、国民の半数以上が庭のない暮らしをしています。ドイツにクラインガルテン(直訳：小さな庭)と呼ばれる市民農園が 103 万区画も存在する背景の一つです。イギリスから市民農園のシステムがドイツに渡ったのは今から約二百年前で、貧しい人達が食料自給するための救貧園でした。そして、医師のシュレーバー博士が提唱した子供の健康維持の機能を加え、クラインガルテンとなりました。その後、ドイツは二度にわたる世界大戦で敗戦国となり、食糧難をクラインガルテンで作ったジャガイモなどでしのいだそうです。

私は、20 年間ほぼ毎年ミュンヘンを訪問し、クラインガルテンとビアホールの定点観察をしています。何かと問題の多い EU 諸国の中でドイツは優等生です。しかし、経済が安定しているドイツにも多くの課題があります。環境や高齢化、失業、移民、生きがいなど、なおざりにできない課題ばかりです。都市における緑のオアシス「クラインガルテン」が、これらの課題にどのように答えているのか、時間と社会の変化に合わせて感じとるため、ドイツに通っています。その答えのプロセスが、日本における市民農園や園芸福祉につながっていると思っています。しかし、市民の暮らしを知るために、ビアホールの定点観察は必要なのでしょうか…。(粕谷)



畑より花園 (ミュンヘン市)

## 求む！各地・各人の活動情報

地域組織や個人の園芸福祉活動の情報を事務局宛にお送り下さい。また、下記ホームページのアドレスにご連絡ください。会報などは PDF ファイルを添付してメールしていただければ皆様に広報させていただきます。

HP アドレス：<http://www.engeifukusi.com/>

mail アドレス：[kyoukai@engeifukusi.com](mailto:kyoukai@engeifukusi.com)

## 正会員を募集しています

日本園芸福祉普及協会は、NPO 法人です。NPO 法人は、正会員で成り立つ組織です。協会の正会員の内 70% 以上の方は、初級園芸福祉士の資格を取られた後に正会員になられた方達です。多くの方に正会員になっていただき、協会運営にお力添えをお願いいたします。

## おすすめの一冊

ただ今、会報で紹介させていただくお勧めの本を募集しています。みなさんのおすすめの一冊をぜひお知らせください。ただし、園芸福祉に関連する、あるいは関連すると思われる本に限らせていただきます。お待ちしております！！

## 編集後記

4年に一度のオリンピックがやって来た。ついに、ロンドンで開幕。熱い戦いが繰り広げられる。女子サッカー、なでしこジャパンは開幕前に一勝を挙げ日本チーム全体に勇気を与えてくれた。

『ナadeshiko』在来種を大和撫子と呼び日本女性の美称。ピンク色の可憐な花。花言葉は、才能、大胆、快活。持てる才能を大胆に活かして、メダル奪取に邁進する女子力にエールを送りたい。今井

NPO 法人日本園芸福祉普及協会発行

〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58

Tel:03-3266-0666 Fax:03-3266-0667